

日本社会福祉学会事務局から

◆会費納入はお早めをお願いします

4月上旬に2015年度の会費請求をいたしました。学会活動を支える貴重な財源となりますので、是非、お早めに納入いただきますようお願いいたします。

これから納入される方で、銀行振込みによるご入金をお考えの方は、お名前の前に会員番号を入力してください。また、大学等のご所属先を通じてお振込みをされる場合は、ご所属先の経理担当者の方から、本学会にその旨をメールまたはFAXでご連絡いただくようご依頼ください。

なお、2013年度の会費未納の方は、『社会福祉学』の送付を一時停止させていただいておりますので、ご了承くださいますようお願いいたします。会費納入が確認されましたら、学会誌を発送いたします。

◆登録情報更新のお願い

学会HPの会員専用ページ「マイページ」より、以下のことが可能です。どうぞご活用ください。

①登録内容の確認・変更、②パスワードの変更、③会費納入状況の確認、④会員名簿検索

なお、パスワードをお忘れの場合、メールアドレスの登録が必須となりますので、その際には事務局(office@jssw.jp)までお問い合わせください。

◆第63回秋季大会参加申込みのご案内

すでにご案内しておりますが、第63回秋季大会が、9月19日(土)～20(日)の日程で、久留米大学御井キャンパスにて開催されます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

○事前参加登録の締切日：オンライン 7月24日(金) 24:00

○事前参加費払込締切日： 8月19日(水)

*「学生会員」に登録されると大会参加費が免除されます。学生(大学院生・専門学校生)の方で秋季大会の参加費免除を希望される方は、今年度の年会費を納入いただき、参加費免除申請書と在学証明書を学会事務局までご提出ください。申請の締切りは2015年6月30日必着です。

*第63回秋季大会の詳細について <http://www.jssw.jp/conf/63/>

編集後記

巻頭言では、副田あけみ会員(日本社会福祉学会副会長/日本社会福祉系学会連合会長)に「災害福祉研究や災害福祉学の構築・発展 ―災害福祉学の構築に向けて―」というテーマでお書きいただきました。政府の集中復興期間が終わる節目の年である2015年に執筆いただいたことは大変意義深いことでした。発災後5年間を一つの区切りとして、次のステージに向けた災害福祉研究への息の長い学会としての支援をご提案いただきました。

近年問われる社会福祉法人の存在意義については、クローズアップ制度改革の記事として「社会福祉法人制度改革をめぐって」を関川芳孝会員(大阪府立大)にご執筆いただきました。今回の改革は、自律的な経営組織のもとで、国民に対する説明責任を果たし、社会福祉の向上とともに、利益の一部を還元し地域貢献をめざす経営モデルを確立しようとするもので社会福祉法人の公益性が厳しく問われていることを指摘されておりました。制度改革のポイントを明解に整理してくださりありがとうございました。

その他の記事としては、第63回春季大会当日（2015年5月31日(日)）の日本社会福祉学会2015年度定時社員総会について、都築 光一会員（東北福祉大学）からは、2015年5月31日の春季大会のシンポジウム「社会福祉を捉える総合化の論点—理論・政策・実践—」を中心とする報告をしていただきました。また、韓国社会福祉学会春季学術大会での自由研究発表報告として藤田益伸会員（岡山大学大学院社会文化科学研究科）と城戸裕子会員（愛知学院大学）に、そして、地域ブロック情報としては、北海道地域ブロック担当理事松本伊智朗会員（北海道大学）と 東北地域ブロック担当理事都築光一会員（東北福祉大学）にお願いをしました。

大変お忙しい中、ご執筆いただいた会員の先生方に感謝申し上げます。

西郷 泰之（大正大学）